

北海道議会議員 ひさこ たけいち尚子道政だより

第4号

たけいち尚子事務所 〒006-0022 札幌市手稲区手稲本町2条3丁目3-30
☎011-681-5566

令和6年11月11日発行



たけいちひさこ 活動報告

再審法の改正に向けて

9月26日、袴田事件の再審で、袴田巖さんに無罪判決が下されました。冤罪が晴れるまで、58年の年月を要しました。裁判所が再審で裁判をやりなおしましょう、と一旦決定してから、再審が始まるまでに9年も経っています。70年以上見直されなかった再審の法律を今こそ見直すべきです。北海道議会では昨年、再審法の改正を求める意見書を採択しています！

法医学セミナー 科学×裁判を開催！

9月27日に法医学セミナー「科学×裁判」を手稲区民ホールで開催し、100名以上の方々にご参加をいただきました！当日の様子をご紹介します！



セミナーは朝日新聞、毎日新聞等でも記事になりました！

北海道での法医学や死因究明の課題についてお話ししました



旭川医科大学教授
清水恵子先生



処方薬を用いた性犯罪の立証や船舶事故犠牲者の個人識別に、法医学の知見が活用されていることや、いわゆる袴田事件の血痕の色調に関する鑑定などについてお話しいただきました

千葉大学教授
岩瀬博太郎先生



世界や日本の法医学の歴史をひもとく、日本では諸外国に比べて人材も設備も予算も足りていないこと、その結果死因究明が適切になされていない可能性についてお話しいただきました



能登半島の復興状況を視察

本年1月1日に起こった能登半島地震では、地理的なアクセス困難等もあり、復旧、復興の遅れが指摘されています。内灘町、七尾市、輪島市、能登町の現地の状況を視察するとともに、担当者から課題について伺いました。その教訓を北海道の防災、減災、復旧対応にしっかり反映させてまいります。



家屋が密集した状態で倒壊しており、重機も入れず取り壊しが難航しています



半壊家屋の裏に土砂が溜まっており、重機が入れないため人力で掻き出します

道議会での活動



9月10日から10月4日まで議会では第三回定例会が行われました。たけいち尚子も質問に立ち、成人になると医療費補助がなくなってしまう小児期に発症する一型糖尿病患者への支援継続、全国と比較しても自殺率が高い北海道の自殺対策、死因究明等の体制整備、医ケア児の学校教育の支援体制、人権教育について質問しました。これからも重要課題に誠心誠意取り組んでまいります。



たくさんの勇気をいただきました

総裁選から解散まで慌ただしく始まった衆議院総選挙ですが、政権に対する厳しいご批判の中、皆さまにはあたたかなお声かけや激励を賜りました。感謝の気持ちでいっぱいです。



たけいち尚子プロフィール

昭和51年9月19日札幌生まれ 手稲中央小・藤女子中・高校卒業、東京大学法学部卒、同大学院医学系研究科修士・博士修了（法医学）、首都大学東京法科大学院修了。医療問題専門弁護士として、法律事務所、医科大学にて勤務。厚生労働省医政局医事課医事・死因究明等対策専門官を経て、2023年統一地方選で初当選。

ひさこ たけいち尚子事務所

〒006-0022
札幌市手稲区手稲本町2条3丁目3-30
TEL 011-681-5566
E-mail:office@takeichi-hisako.com

たけいち尚子と地域の問題や政策について
語り合いませんか？
お気軽にご連絡ください！



ご参加いただいた皆さま、ボランティアに来てくださった皆さま、
ありがとうございました！！

これからも手稲のため、北海道のため、誠心誠意取り組んでまいります！